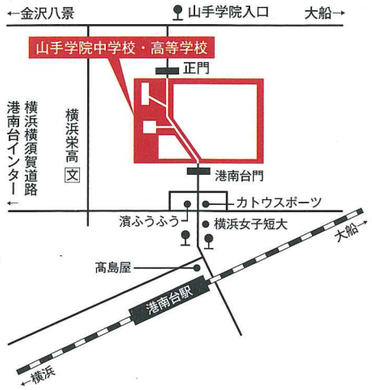
50th Anniversary YAMATE 2016

山手学院は創立50周年を迎えました

周辺案内図



ACCESS

- 京浜東北・根岸線「港南台」駅下車 徒歩12分
- 「横浜」駅より 24分
- 「大船」駅より 7分
- 横浜市営バス45、111系統ほか「横浜女子短期大学前」下車
- 神奈川中央交通バス大船～金沢八景線ほか「山手学院入口」下車
- 横浜横須賀道路港南台インターより5分

山手学院中学校・高等学校

〒247-0013 横浜市栄区上郷町460番地
045(891)2111 www.yamate-gakuin.ac.jp

山手学院中学校・高等学校

2017 学校案内

学校長より

誇り高き潔さ

学校長
大澤　一郎

生徒には、よく「誇り高き潔さ」という話をします。

人は一人にひとつずつ、平等に人生が与えられています。しかし、人は一人では生きていくことも成長することもできません。人は、長い人生で多くの人と出会い、出会った人からその人生の経験を少しずつ分けてもらい、学ばせてもらいながら、生きていく知恵、礼節や教養などを身につけていくのです。

この世界で人が存在するところには、それぞれの生活があり、文化があり、人生があります。たとえ言語、人種、民族、宗教、文化、イデオロギーなどが違っても、どの人の人生にも、同様同質の重さがあり、価値があります。そのことを理解することのみが、山手学院が建学の精神に謳う「世界を舞台に活躍でき、世界に信頼される人間」すなわち国際人としての要件であると言っても過言ではありません。

自らと自らの拠って立つ文化に高い誇りを持つとともに、他者と他者の拠って立つ文化、その誇りに最大限の敬意を払い、礼節を尽くすことが大切です。

山手の卒業生は、世界中で活躍していますが、「自由の学院」といわれる山手で学んだ彼らは知っています。自由には責任が伴うことを。互いの自由を尊重し合う姿勢が、自らの自由も守るのだということを。

胸に輝くエンブレムの、未来へ向かって羽ばたこうとする若い獅子の姿には、山手生の姿を重ねた創立者の祈りが込められています。

山手学院は、

「未来への夢をはぐくみ、その夢の実現を

たくましく になっていく人」

すなわち、

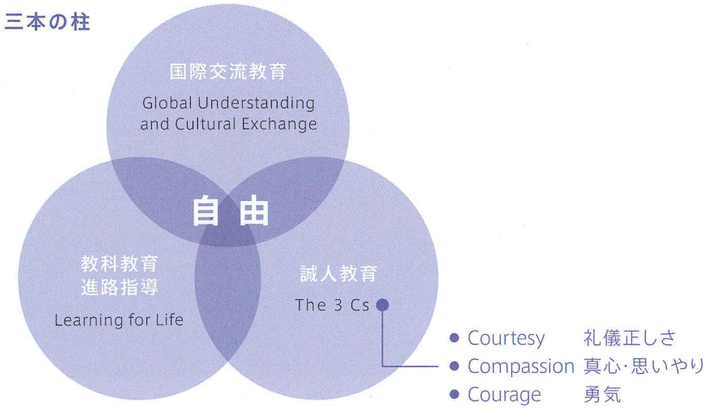
「世界を舞台に活躍でき、世界に信頼される人間」

を育成することを、建学の精神としています。

教育方針

建学の精神を実現するために、本校では「三本の柱」を教育方針に定めています。
三つの柱の中心にある自由とは、自らに誇りを持つとともに、他者の誇りと他者の自由を尊重する姿勢の上に成り立つ自由、すなわち「Wise Freedom」です。

三本の柱



50th Anniversary YAMATE 2016

2016年 山手学院は
創立50周年を迎えました

山手学院は、創立当初から世界に信頼される国際人の育成を掲げてきました。創立者には、すべてのボーダーを越えて世界中の人々が結びつくこと抜きには未来の世界は創っていけないという、強い思いがありました。教育とは常に、次世代をになう者への祈りであるべきです。山手学院は、次の半世紀へ向けて、建学の精神をさらに深化させるべく歩んでまいります。

中高一貫教育

論理的思考、豊かな感性、
健全な身体の育成を目指します

6年間の学び

1年（中1）	2年（中2）	3年（中3）	4年（高1）	5年（高2）	6年（高3）

学びの特徴

基本的生活習慣・学習習慣の確立

漢字コンテストなどを通して基礎学力を、授業を通して考える習慣を、行事やクラブ活動を通して挑戦する姿勢を育成します。家庭学習との連携を重視していきます。

可能性に挑戦する姿勢の育成

英数では3年（中3）から高校レベルの内容に取り組みます。習熟度別授業によって、中下位層に手厚く、上位層にはさらに刺激を与え、すべての生徒の学力向上を目指します。

自己の将来への取り組みと開拓

国公立文系・国公立理系、文系・理系の4コースに分け効率よく指導。また土曜講座も使って、選択演習を充実させています。

学びの具体的な取り組み

● 基本的な学習 ★ 進学のための学習

1年（中1）
- ★ 英数検定外教科書使用
  英：New Treasure(Z会)
  数：体系数学(数研出版)
- ● 校外学習
- ● スケッチコンクール
- ● 漢字コンテスト（漢検含む）

2年（中2）
- ★ 英語外部検定試験（GTEC for STUDENTS）受検
- ● 野外教室
- ● スケッチコンクール
- ● 漢字コンテスト（漢検含む）

3年（中3）
- ★ 先行カリキュラム開始
- ★ 普通クラスは英数習熟度別授業
  特進クラスはホームルーム単位での授業
- ★ 英語外部検定試験（GTEC for STUDENTS）受検
- ● オーストラリア・ホームステイ
- ● 漢字コンテスト（漢検含む）

4年（高1）
- ★ 普通クラスは英数習熟度別授業
  特進クラスはホームルーム単位での授業
- ★ 進路選択説明会
- ★ 外部模試
- ★ 英語外部検定試験（GTEC for STUDENTS）受検

5年（高2）
- ● 北米研修プログラム
- ★ センター試験報告会
- ★ 外部模試
- ★ 大学模擬講義（早稲田・明治など）
- ★ 英語外部検定試験（GTEC for STUDENTS）受検

6年（高3）
- ★ 大学入試説明会
- ★ 外部模試
- ★ 英語外部検定試験（GTEC for STUDENTS）受検

POINT
4年（高1）時に「特進クラス」にいた生徒は、文系・理系の希望別に「国公立文系選抜クラス」か「国公立理系選抜クラス」に進級します。

6カ年一貫コース

1年（中1）	2年（中2）	3年（中3）	4年（高1）	5年（高2）	6年（高3）

中学からの入学生 ／ 普通クラス → 普通クラス → 特進クラス → 国公立文系選抜クラス / 国公立理系選抜クラス

- ● 各クラスの男女比が同じになるようにクラス分けをします。
- ● English・技術家庭・体育（男女別）の授業が1クラス2分割で行われるほかは、すべてホームルーム単位の授業となります。

中学校での英語教育

1年（中1）から3年（中3）までの総合学習の時間でEnglishを行います。1クラスを2分割し、それぞれネイティブ・スピーカーの教員が教えます。テキストはすべて独自教材で、1年ではコンピュータも取り入れた授業をします。3年で全員参加のオーストラリア・ホームステイに向け、さまざまなシチュエーションでの表現練習や日本人が間違えやすい「数」や「冠詞」、「動詞の語法」などを学びます。

普通クラス → 普通クラス

- ● 「特進クラス」と「普通クラス」に分かれます。「特進クラス」は1クラス編成とします。
- ● 「特進クラス」では、ある程度発展的な学習まで取り組みます。このクラスは 原則持ち上がりで4年（高1）まで継続します。
- ● 「普通クラス」では、英語・数学において習熟度別の授業を行います。このクラスは、4年（高1）進級時にクラス替えを行います。

文系クラス

POINT 数学・理科は選択が可能ですので、国公立志望者にも対応しています。芸術系の進路を志望する場合は、このコースで選択することができます。

理系クラス

POINT 国語は5年（高2）・6年（高3）でそれぞれ2単位ずつ必修、公民は倫理、政治経済を5年（高2）までに履修済みですので、国公立志望者にも対応しています。

POINT
3年（中3）と4年（高1）の「普通クラス」は英数習熟度別授業を実施します。「普通クラス」からも、4年時の成績をもとに、「国公立文系選抜クラス」か「国公立理系選抜クラス」に入ることができます。

YAMATE VOICE 01

新しいことを学ぶ楽しさ

中学2年
森田 泉美

山手学院に入学して、新しいことを学ぶ楽しさを味わうことができました。特に、英語の授業では、先生が一から丁寧に教えてくださったおかげで、入学した頃はアルファベットすらあまり書けずに黒板を写すのもひと苦労だった私も、英語が好きになりました。質問に対してわかりやすく解説してくれたり、提出物を細かくチェックして的確なアドバイスをくれたりと、間違いを恐れずに気軽に質問できる雰囲気が常にあり、先生との距離がとても近く感じられます。具体的な課題や目標を設定しやすく、それに向かって一歩一歩進むことができるので、常にやる気を持って意欲的に取り組むことができます。これからも新しいことを楽しく学んでいきたいです。

YAMATE VOICE 02

明るく楽しい雰囲気の中で

高校1年
近藤 一輝

授業は、先生が明るく楽しい雰囲気の中、わかりやすく教えてくださり、わからないときは、気軽に教員室に行き質問ができる環境のため、とても勉強がはかどります。私は中学生のとき、英語が苦手でした。しかし、英語の授業と週2回のネイティブスピーカーの先生の授業のおかげで興味を持つことができ、最近では苦手意識もなくなりました。そして、中学3年生でのオーストラリア・ホームステイでは、たくさんの英語に触れ、現地の友人もできました。もっと英語を話せるようになりたいという思いが強くなり、英語に対する意識が変わった良い機会となりました。さらに、中学生のうちに高校生の内容も学ぶことができ、早い時期から大学入試を意識することができます。

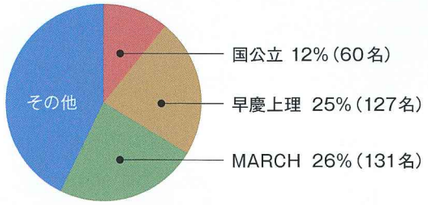
進路指導＆進学実績

国公立大学83名合格

早慶合格者数200名超

現役合格率10年連続90％以上

卒業生（2015年度）進学先



「早慶上理」現役合格率

早稲田大学149名合格！慶應義塾大学62名合格！

	総数	現役	現役率
早稲田大学	149	132	88.6%
慶應義塾大学	62	55	88.7%
上智大学	55	54	98.2%
東京理科大学	104	89	85.6%
合　計	370	330	89.2%

「MARCH」現役合格率

MARCH700名突破！現役合格者数600名超！

	総数	現役	現役率
明治大学	235	211	89.8%
青山学院大学	133	126	94.7%
立教大学	105	100	95.2%
中央大学	96	88	91.7%
法政大学	133	115	86.5%
合　計	702	640	91.2%

2016年合格実績（2016年4月1日現在）（ ）内は現役生

国公立大学

北海道大学	8(8)	横浜国立大学	7(6)
弘前大学	1(0)	金沢大学	1(1)
東北大学	4(4)	山梨大学	1(1)
筑波大学	1(1)	信州大学	4(4)
千葉大学	5(4)	名古屋大学	1(1)
東京大学	1(1)	大阪大学	3(2)
東京外国語大学	1(1)	山口大学	2(2)
東京工業大学	7(5)	九州大学	1(1)
一橋大学	3(3)	長崎大学	1(0)
東京農工大学	1(1)	鹿児島大学	1(0)
電気通信大学	3(3)	首都大学東京	9(9)
東京海洋大学	2(2)	横浜市立大学	9(8)
東京医科歯科大学	1(0)	県立保健福祉大学	2(2)
お茶の水女子大学	3(3)	合計	83(73)

私立大学

早稲田大学	149(132)	日本大学	135(127)
慶應義塾大学	62(55)	東洋大学	22(20)
上智大学	55(54)	駒澤大学	26(23)
東京理科大学	104(89)	専修大学	48(40)
明治大学	235(211)	北里大学	16(13)
青山学院大学	133(126)	芝浦工業大学	61(52)
立教大学	105(100)	東京都市大学	85(56)
中央大学	96(88)	東京農業大学	15(15)
法政大学	133(115)	東京女子大学	60(60)
学習院大学	50(49)	日本女子大学	78(77)
成蹊大学	25(22)	フェリス女学院大学	28(28)
成城大学	41(39)	東洋英和女学院大学	80(80)
明治学院大学	149(140)	神奈川大学	183(178)
國學院大学	21(19)		

YAMATE VOICE 03

忙しい中でも努力する姿勢を

東北大学
工学部 化学・バイオ工学科
緒方 夏帆

私は中高6年間を山手学院で過ごし、とても成長しました。中学では勉強や部活をはじめとして、友達をつくること、電車通学に慣れることなどに必死でした。家に帰ったら、疲れて玄関でそのまま寝てしまうこともありました。文化祭や合唱コンクールなどの行事に積極的に参加し、忙しい中でも努力する姿勢を学びました。高校では部活により力を注ぎました。引退し、本格的に受験勉強を始めたのは高3の6月。遅めのスタートでしたが、自分を追い込むことに慣れていたので勉強は苦ではありませんでした。授業でわからない部分は、先生に質問したり、友達と教え合ったりすることで解決できたので、塾へは通いませんでした。私が第一志望校に合格することができたのは、このような周囲の助けがあったからだと実感しています。

YAMATE VOICE 04

未来を見すえた進路指導

進路指導部長
片山 真巨人

山手生は授業や部活動、北米研修プログラム、そして山手祭と充実した日々を過ごしています。高校2年の後半になるとお互いに感化し合い、早朝や放課後の教室で勉強する生徒が少しずつ増えていきます。山手学院では、生徒が主体的に勉強する姿勢が受け継がれています。それに加え、進路情報に精通した教員が一人ひとりにきめ細かな指導をし、生徒の学力向上に寄与しています。本校の進路指導は、大学に入学することが一番の目標ではなく、その先の未来をも見すえて行っています。受験当日に本来の力を出し切ることは難しいものですが、山手生はこれまで最大限の努力をしてきたという自信があるからこそ、本来の力を発揮でき、結果につなげられるのです。

広くて多様な世界を実感するには？

■ 第48回北米ホームステイ（2016年）の訪問先

カナダ

訪問先	参加生徒数
エドモントン	156
サスカツーン	73
オタワ	83

アメリカ

訪問先	参加生徒数
ワラワラ	76
デイトン	44
パスコ	73

国際交流プログラム

3年（中3）
- ① オーストラリア・ホームステイ
- ② シンガポールイマージョンプログラム（中3・高1希望者より選抜）
  - 説明会
  - 夏の講習
  - 冬の講習
  - 春の講習
  - 直前講習

4年（高1）

5年（高2）
- 北米研修プログラム
  - ③ 北米ホームステイ ＋ ④ リターン・ビジット

6年（高3）
- ⑤ 国連世界高校生会議（高1～高3希望者より選抜）

→ 世界基準の視野を持つ

① オーストラリア・ホームステイ

中学3年生が全員参加。11月初旬、6泊7日の日程で、2名1組でホームステイをします。国際交流活動の第一歩であり、「総合的な学習」の一環として、また中学1年からの英語の授業の仕上げとしての意味があります。

② シンガポールイマージョンプログラム

シンガポールＡＣＳインターナショナルスクールにて行われるこのプログラムは、授業だけでなく、ディスカッション、プレゼンテーション、大学生との課題解決型アクティビティー、バディーとの寮生活など、さまざまな体験とともに英語を学ぶ2週間の留学です。

北米研修プログラム

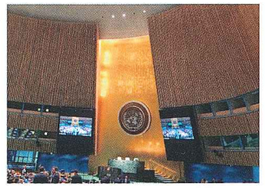
③ 北米ホームステイ

高校2年生全員参加で1969年度から行っています。4月中旬、15泊16日の日程でカナダ、アメリカの都市へ行き、2名1組でホームステイをします。日本の文化紹介やパフォーマンスを行うほか、現地の学校の行事に参加。世界を肌で感じる2週間です。

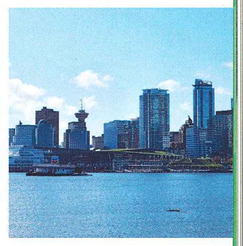
④ リターン・ビジット

山手学院の生徒が訪問したアメリカやカナダの生徒を7月下旬に迎え、山手生の家庭にホームステイをしてもらいます。山手生と同じようにクラブ活動を行ったり、地域での活動に参加したり、横浜・鎌倉・浅草などを散策したりします。

⑤ 国連世界高校生会議



ニューヨークにある国連国際高校の生徒たちが中心となり企画して行われるこのイベントは、毎年3月上旬、国連本会議場を舞台に開催されます。世界を取り巻く問題をテーマに、関連分野の第一線で活躍する方々をゲストスピーカーとして招き、世界数十カ国の高校生と意見交換・交流を行います。本校は1993年から参加しています。



YAMATE VOICE 05

異文化への好奇心と理解を深め、真の国際人に

国際交流部長
永野 浩樹

グローバルスタンダードの中でパーソナリティーを発揮できる、そんな大人に育っていく環境が山手学院にはあります。「世界を舞台に活躍でき、世界に信頼される人間の育成」こそ、山手学院の建学精神だからです。柔軟な時期に海外でホームステイする経験だけでなく、国際交流と誠人教育を柱に考えられたさまざまなプログラムによって、生徒は自分の意志で学び、自分の力で行動していく、そのためのツールとして語学力を高めながら、知らない土地への好奇心や異文化への理解を深めることができるのです。シンガポールでは世界各国の子どもたちと交流を深め、オーストラリア（3年次）、北米（5年次）でのホームステイでは、準備の段階から自発的な学習を促すことができます。また、広い視点から自分を見直す機会にもなるでしょう。国際基準の世界を舞台に、個性と専門性を発揮できる、真の国際人へ。山手学院は生徒の未来を応援し、サポートしていきます。